



## 2026年1月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年3月9日  
上場取引所 東

上場会社名 ミライアル株式会社  
 コード番号 4238 URL <https://www.miraial.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兵部 匡俊  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 羽山 哲生 TEL 03 (3986) 3782  
 定時株主総会開催予定日 2026年4月23日 配当支払開始予定日 2026年4月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年4月22日  
 決算補足説明資料作成の有無： 有  
 決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年1月期の連結業績（2025年2月1日～2026年1月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年1月期	12,599	△10.0	555	△61.3	633	△58.2	641	△39.4
2025年1月期	14,003	5.6	1,434	△5.7	1,516	△5.4	1,058	3.2

(注) 包括利益 2026年1月期 791百万円 (△23.6%) 2025年1月期 1,036百万円 (△4.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年1月期	70.97	—	2.8	2.3	4.4
2025年1月期	117.29	—	4.8	5.5	10.2

(参考) 持分法投資損益 2026年1月期 ー百万円 2025年1月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年1月期	26,864	23,024	85.7	2,547.45
2025年1月期	28,522	22,496	78.9	2,490.46

(参考) 自己資本 2026年1月期 23,024百万円 2025年1月期 22,496百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年1月期	1,074	△2,559	△288	4,703
2025年1月期	3,336	△3,239	△386	6,474

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2025年1月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2026年1月期	—	20.00	—	20.00	40.00	361	34.1	1.6
2027年1月期 (予想)	—	10.00	—	40.00	50.00	451	70.5	2.0
2027年1月期 (予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 現時点において2027年1月期の配当金については未定であります。

### 3. 2027年1月期の連結業績予想（2026年2月1日～2027年1月31日）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第1四半期	3,780	21.7	190	75.6	200	69.5	130	25.8	14.39

(注) 通期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから、開示しておりません。連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。詳細は、添付資料2ページの「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 無

新規 ー社 (社名) ー 除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年1月期	10,120,000株	2025年1月期	10,120,000株
2026年1月期	1,081,705株	2025年1月期	1,086,885株
2026年1月期	9,036,436株	2025年1月期	9,021,735株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年1月期の個別業績 (2025年2月1日~2026年1月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年1月期	10,687	△8.4	417	△64.1	505	△67.7	535	△55.0
2025年1月期	11,662	△0.6	1,164	△16.9	1,564	2.5	1,190	22.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年1月期	59.31	—
2025年1月期	131.91	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年1月期	25,170	21,705	86.2	2,401.55
2025年1月期	26,472	21,334	80.6	2,361.76

(参考) 自己資本 2026年1月期 21,705百万円 2025年1月期 21,334百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(連結貸借対照表に関する注記) .....	12
(連結損益計算書に関する注記) .....	13
(セグメント情報等の注記) .....	15
(1株当たり情報) .....	18
(重要な後発事象) .....	18

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社は、新たなステージでの長期ビジョンを実現する第3創業期に向けた土台作りの5年として、2028年度をターゲットとする5カ年の中期成長戦略2028を一昨年策定しました。半導体市場の成長と市場シェア拡大を見据え、安定供給できる体制を構築するため、生産能力増強や自動化等による効率化のための投資を進めています。

このような経営環境の中、プラスチック成形事業は、ウエーハ在庫調整が底打ちしたとみられるものの、需要の回復はまだらであり、全体として回復は緩やかなものとなりました。成形機事業は、自動車業界の需要の失速等の影響を受け、受注状況が軟調に推移している一方で、部品に関しては安定供給される状況が維持されました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は12,599百万円(前期比10.0%減)、営業利益は555百万円(前期比61.3%減)、経常利益は633百万円(前期比58.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は641百万円(前期比39.4%減)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### (プラスチック成形事業)

当連結会計年度の売上高は11,282百万円(前期比8.4%減)、営業利益は1,112百万円(前期比39.6%減)となりました。

#### (成形機事業)

当連結会計年度の売上高は1,561百万円(前期比17.6%減)、営業利益は173百万円(前期比36.7%減)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (流動資産)

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,291百万円減少し、10,638百万円となりました。これは主に、原材料及び貯蔵品の増加123百万円があったものの、現金及び預金の減少1,771百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少334百万円、電子記録債権の減少212百万円があったこと等によるものです。

#### (固定資産)

当連結会計年度末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて632百万円増加し、16,225百万円となりました。これは主に、機械装置及び運搬具の増加735百万円、土地の増加483百万円があったこと等によるものです。

#### (流動負債)

当連結会計年度末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて2,195百万円減少し、3,296百万円となりました。これは主に、電子記録債務の減少924百万円、その他流動負債の減少874百万円、未払法人税等の減少281百万円があったこと等によるものです。

#### (固定負債)

当連結会計年度末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて8百万円増加し、542百万円となりました。これは主に、繰延税金負債の増加105百万円があったこと等によるものです。

#### (純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べて527百万円増加し、23,024百万円となりました。これは主に、配当金の支払271百万円があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益641百万円の計上があったこと等によるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,771百万円減少し、4,703百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,074百万円（前年度は3,336百万円）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益878百万円の計上、減価償却費1,434百万円の計上、たな卸資産136百万円の増加等によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、△2,559百万円（前年度は△3,239百万円）となりました。これは有形及び無形固定資産の取得による支出2,554百万円等によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、△288百万円（前年度は△386百万円）となりました。これは配当金の支払額271百万円等によるものです。

## (4) 今後の見通し

中期成長戦略2028に基づき、現在の主力であるシリコンウェーハ搬送容器事業を深耕しつつ、成長市場での事業拡大が見込める高機能樹脂製品、成形機の事業に経営資源を振り向けていきます。

当期（2026年1月期）から企業価値向上に向けた新たな取り組みとして、更なる収益力向上による事業成長やM&A、および資本市場からの要請に沿った資本政策・財務戦略の両輪を通じて、ROEとPER向上を促進します。また、有利子負債を活用するとともに、積極的な配当や自己株式取得等、新たに株主還元を強化し、資本コスト削減による最適な資本構成も実現します。これにより、PBR 1倍を恒常的に達成し、中長期的な企業価値の最大化を目指します。

中期成長戦略2028の最終年度の2028年度（2029年1月期）に、売上高239億円、ROE11.1%を目指します。

当期（2026年1月期）から、新たに配当性向の指標を「総還元性向またはDOE」に見直し、株主還元を強化します。

2028年度

①売上高	239億円
②営業利益	47億円
③営業利益率	20.0%
④ROE	11.1%
⑤総還元性向30%またはDOE 2%のいずれか高い方を下限とした安定配当	

2027年1月期第1四半期につきましては、インフレ率の低下や金融引き締めの緩和等により緩やかな回復が見込まれる一方で、地政学リスクの長期化等が懸念され、先行きについては依然として不透明な状況が継続するものと思われまます。

このような状況の中、プラスチック成形事業は、半導体市場において、先端品の需要が旺盛な一方で、既存品の需要回復には一定の時間を要しているなか、緩やかな回復基調が継続するものと見込まれます。成形機事業は、自動車業界の動向など一部不透明な状況は継続するものの、受注状況は緩やかに回復していくものと見込まれます。

2027年1月期第1四半期の連結業績予想につきましては、売上高3,780百万円、営業利益190百万円、経常利益200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益130百万円としています。

また、当社グループの主要製品は、短期間で需要動向が大きく変化する半導体業界の影響を強く受けるため、通期連結業績予想を現時点で合理的に算定することが困難であることから翌四半期累計期間の連結業績予想を開示しています。今後、通期連結業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当連結会計年度 (2026年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,474,413	4,703,005
受取手形、売掛金及び契約資産	3,277,565	2,942,731
電子記録債権	368,447	155,996
商品及び製品	926,868	861,447
仕掛品	524,514	603,183
原材料及び貯蔵品	903,611	1,026,993
その他	454,252	345,209
流動資産合計	12,929,673	10,638,566
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,855,261	14,047,933
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,859,753	△5,372,479
建物及び構築物（純額）	8,995,507	8,675,453
機械装置及び運搬具	8,711,996	10,065,464
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,973,025	△6,591,475
機械装置及び運搬具（純額）	2,738,970	3,473,988
土地	1,520,624	2,004,011
建設仮勘定	762,165	201,744
その他	5,883,082	6,271,454
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,837,176	△5,066,277
その他（純額）	1,045,906	1,205,176
有形固定資産合計	15,063,173	15,560,375
無形固定資産	35,641	66,946
投資その他の資産		
投資有価証券	330,668	478,470
繰延税金資産	41,252	—
その他	122,204	119,810
投資その他の資産合計	494,125	598,281
固定資産合計	15,592,940	16,225,603
資産合計	28,522,613	26,864,169

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当連結会計年度 (2026年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	416,597	329,671
電子記録債務	2,123,709	1,198,918
未払法人税等	295,194	13,811
賞与引当金	258,749	235,185
受注損失引当金	281	1,213
製品保証引当金	4,912	247
その他	2,392,678	1,517,778
流動負債合計	5,492,124	3,296,825
固定負債		
退職給付に係る負債	236,669	152,080
繰延税金負債	7,003	112,301
その他	290,211	278,401
固定負債合計	533,883	542,783
負債合計	6,026,007	3,839,608
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,301,967	1,300,999
利益剰余金	21,645,844	22,016,122
自己株式	△1,689,455	△1,681,403
株主資本合計	22,369,356	22,746,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,246	150,791
為替換算調整勘定	20,864	23,261
退職給付に係る調整累計額	61,138	103,789
その他の包括利益累計額合計	127,249	277,842
純資産合計	22,496,606	23,024,561
負債純資産合計	28,522,613	26,864,169

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
売上高	14,003,488	12,599,062
売上原価	10,836,217	10,197,946
売上総利益	3,167,270	2,401,115
販売費及び一般管理費	1,732,605	1,846,112
営業利益	1,434,665	555,003
営業外収益		
受取利息	1,054	4,289
受取配当金	9,865	14,430
補助金収入	39,656	8,269
売電収入	37,175	39,532
その他	17,577	26,909
営業外収益合計	105,329	93,431
営業外費用		
為替差損	1,551	1,179
減価償却費	11,075	11,412
修繕費	8,900	—
その他	2,269	2,338
営業外費用合計	23,795	14,930
経常利益	1,516,199	633,503
特別利益		
関係会社清算益	20,750	—
固定資産売却益	17,679	—
投資有価証券売却益	11,862	—
補助金収入	—	268,588
特別利益合計	50,292	268,588
特別損失		
減損損失	15,015	20,903
固定資産除却損	18,976	2,335
特別損失合計	33,991	23,238
税金等調整前当期純利益	1,532,500	878,853
法人税、住民税及び事業税	480,434	151,718
法人税等調整額	△6,123	85,809
法人税等合計	474,310	237,528
当期純利益	1,058,189	641,325
親会社株主に帰属する当期純利益	1,058,189	641,325

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
当期純利益	1,058,189	641,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,211	105,544
為替換算調整勘定	5,047	2,396
退職給付に係る調整額	△25,745	42,651
その他の包括利益合計	△21,909	150,593
包括利益	1,036,280	791,918
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,036,280	791,918

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2024年2月1日 至 2025年1月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,111,000	1,303,383	20,948,337	△1,718,175	21,644,545
当期変動額					
剰余金の配当			△360,683		△360,683
親会社株主に帰属する当期純利益			1,058,189		1,058,189
自己株式の取得				△36	△36
譲渡制限付株式報酬		△1,415		28,756	27,340
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	△1,415	697,506	28,720	724,811
当期末残高	1,111,000	1,301,967	21,645,844	△1,689,455	22,369,356

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	46,457	15,816	86,884	149,158	21,793,704
当期変動額					
剰余金の配当					△360,683
親会社株主に帰属する当期純利益					1,058,189
自己株式の取得					△36
譲渡制限付株式報酬					27,340
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△1,211	5,047	△25,745	△21,909	△21,909
当期変動額合計	△1,211	5,047	△25,745	△21,909	702,902
当期末残高	45,246	20,864	61,138	127,249	22,496,606

当連結会計年度（自 2025年2月1日 至 2026年1月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,111,000	1,301,967	21,645,844	△1,689,455	22,369,356
当期変動額					
剰余金の配当			△271,046		△271,046
親会社株主に帰属する当期純利益			641,325		641,325
自己株式の取得				△497	△497
譲渡制限付株式報酬		△968		8,549	7,580
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	△968	370,278	8,051	377,362
当期末残高	1,111,000	1,300,999	22,016,122	△1,681,403	22,746,719

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	45,246	20,864	61,138	127,249	22,496,606
当期変動額					
剰余金の配当					△271,046
親会社株主に帰属する当期純利益					641,325
自己株式の取得					△497
譲渡制限付株式報酬					7,580
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	105,544	2,396	42,651	150,593	150,593
当期変動額合計	105,544	2,396	42,651	150,593	527,955
当期末残高	150,791	23,261	103,789	277,842	23,024,561

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,532,500	878,853
減価償却費	1,296,824	1,434,701
減損損失	15,015	20,903
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△21,365	△23,564
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△5,710	△4,665
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	75	931
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△41,750	△22,026
受取利息及び受取配当金	△10,920	△18,720
為替差損益 (△は益)	1,551	△0
関係会社清算損益 (△は益)	△20,750	—
固定資産売却損益 (△は益)	△17,679	—
固定資産除却損	18,976	2,170
売上債権の増減額 (△は増加)	△69,768	547,421
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△68,019	△136,629
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	210,649	215,777
仕入債務の増減額 (△は減少)	427,330	△1,011,725
未払消費税等の増減額 (△は減少)	54,981	△53,226
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	234,882	△258,713
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	2,293	1,132
その他	—	427
小計	3,539,114	1,573,047
利息及び配当金の受取額	10,812	18,607
法人税等の支払額	△213,068	△517,281
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,336,858	1,074,373

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,357,019	△2,554,325
有形及び無形固定資産の売却による収入	23,992	720
固定資産の除却による支出	—	△310
関係会社の整理による収入	25,750	—
投資有価証券の取得による支出	△1,570	△1,427
投資有価証券の売却による収入	70,637	—
その他	△957	△4,103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,239,167	△2,559,447
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△25,325	△17,492
配当金の支払額	△360,683	△271,046
自己株式の取得による支出	△36	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△386,044	△288,539
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,871	2,204
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△285,482	△1,771,408
現金及び現金同等物の期首残高	6,759,896	6,474,413
現金及び現金同等物の期末残高	6,474,413	4,703,005

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結貸借対照表に関する注記)

※1 非連結子会社及び関連会社に対するものは次のとおりです。

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当連結会計年度 (2026年1月31日)
投資有価証券（株式）	1,000千円	1,000千円

※2 損失が見込まれる受注契約に係る棚卸資産と受注損失引当金は、相殺せずに両建てで表示しています。損失の発生が見込まれる受注契約に係る棚卸資産のうち、受注損失引当金に対応する額は次のとおりです。

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当連結会計年度 (2026年1月31日)
仕掛品	281千円	977千円

※3 受取手形、売掛金及び契約資産のうち、顧客との契約から生じた債権の残高及び契約資産の残高は、次のとおりです。

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当連結会計年度 (2026年1月31日)
受取手形	33,490千円	956千円
売掛金	3,098,295	2,596,528
契約資産	145,780	345,246

※4 期末日満期手形等の会計処理については、当連結会計年度において、当社及び連結子会社の決算日（前連結会計年度においては連結子会社の決算日）が金融機関の休日であったため、満期日に決済が行われたものとして処理しています。期末日満期手形等の金額は、次のとおりです。

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当連結会計年度 (2026年1月31日)
受取手形	1,998千円	1,077千円
電子記録債権	1,070	225
支払手形	1,569	—
電子記録債務	28,337	473,782

※5 その他のうち、契約負債である前受金の金額は以下のとおりです。

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当連結会計年度 (2026年1月31日)
前受金	488,371千円	112,897千円

（連結損益計算書に関する注記）

※1 顧客との契約から生じる収益

売上高については、顧客との契約から生じる収益及びそれ以外の収益を区分して記載しておりません。顧客との契約から生じる収益の金額は、連結財務諸表「注記事項（セグメント情報等）」に記載していません。

※2 期末棚卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次の棚卸資産評価損が売上原価に含まれています。

前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
41,444千円	52,729千円

※3 売上原価に含まれている受注損失引当金繰入額

前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
281千円	1,213千円

※4 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
運送費	348,813	309,065
役員報酬	106,910	99,170
給料	262,641	322,310
賞与引当金繰入額	76,645	55,486
退職給付費用	13,400	16,913
支払手数料	241,357	316,049
製品保証引当金繰入額	△9,995	△380

※5 一般管理費に含まれる研究開発費

前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
20,286千円	45,666千円

※6 関係会社清算益

前連結会計年度（自 2024年2月1日 至 2025年1月31日）

関係会社清算益は、非連結会社である有限会社創進ケミテック清算に伴う利益です。

当連結会計年度（自 2025年2月1日 至 2026年1月31日）

該当事項はありません。

※7 固定資産売却益

前連結会計年度（自 2024年2月1日 至 2025年1月31日）

固定資産売却益は、解体した埼玉工場跡地の土地売却に伴う利益です。

当連結会計年度（自 2025年2月1日 至 2026年1月31日）

該当事項はありません。

## ※8 投資有価証券売却益

前連結会計年度（自 2024年2月1日 至 2025年1月31日）

投資有価証券売却益は、純投資目的で保有していた投資株式売却に伴う利益です。

当連結会計年度（自 2025年2月1日 至 2026年1月31日）

該当事項はありません。

## ※9 補助金収入

前連結会計年度（自 2024年2月1日 至 2025年1月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年2月1日 至 2026年1月31日）

特別利益の補助金収入は、生産設備の新增設並びに雇用創出に関連して熊本県地場企業立地促進補助金に係る交付を受けたものです。

## ※10 減損損失

前連結会計年度（自 2024年2月1日 至 2025年1月31日）

以下の資産グループについて減損損失を計上しています。

場所	用途	種類	減損損失（千円）
熊本県菊池市	遊休資産	金型	15,015

当社グループでは、事業資産については管理会計上の区分を基礎として製品の特性等に応じてグルーピングを行っています。また、遊休資産については個別の資産単位でグルーピングを行っています。上記資産については遊休資産となったため、各資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少価額を減損損失として特別損失に計上しています。

なお、減損損失の測定における回収可能価額は使用価値によっていますが、将来キャッシュ・フローが見込まれないことから、当該遊休資産の帳簿価額の全額を減損損失として計上しています。

当連結会計年度（自 2025年2月1日 至 2026年1月31日）

以下の資産グループについて減損損失を計上しています。

場所	用途	種類	減損損失（千円）
熊本県菊池市	遊休資産	金型	20,903

当社グループでは、事業資産については管理会計上の区分を基礎として製品の特性等に応じてグルーピングを行っています。また、遊休資産については個別の資産単位でグルーピングを行っています。上記資産については遊休資産となったため、各資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少価額を減損損失として特別損失に計上しています。

なお、減損損失の測定における回収可能価額は使用価値によっていますが、将来キャッシュ・フローが見込まれないことから、当該遊休資産の帳簿価額の全額を減損損失として計上しています。

## ※11 固定資産除却損

前連結会計年度（自 2024年2月1日 至 2025年1月31日）

固定資産除却損は、非連結会社である有限会社創進ケミテックへ賃貸していた埼玉工場を、有限会社創進ケミテックの会社清算及び老朽化により解体した工事費用等に伴う損失です。

当連結会計年度（自 2025年2月1日 至 2026年1月31日）

固定資産除却損は、主にその他有形固定資産の処分によるものです。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、製品・サービス別のセグメントから構成されており、製品・サービスの経済的特徴、内容、製造方法の類似性等を考慮した上で集約し、「プラスチック成形事業」及び「成形機事業」の2つを報告セグメントとしています。

「プラスチック成形事業」は、シリコンウェーハ出荷容器及びシリコンウェーハ工程内容器等の半導体関連製品、フルイドシステム製品、電子部品、金型等のその他関連製品を製造・販売しています。

「成形機事業」は、堅型射出成形機を中心とした成形機、金型及び関連製品を製造・販売しています。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部利益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2024年2月1日 至 2025年1月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
一時点で移転される財	12,095,575	534,167	12,629,742
一定の期間にわたり移転される財	43,225	1,330,520	1,373,745
顧客との契約から生じる収益	12,138,800	1,864,687	14,003,488
外部顧客への売上高	12,138,800	1,864,687	14,003,488
セグメント間の内部売上高又は振替高	182,356	29,980	212,336
計	12,321,157	1,894,667	14,215,824
セグメント利益	1,840,570	273,120	2,113,690
その他の項目			
減価償却費	1,213,685	75,235	1,288,921

当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
一時点で移転される財	11,087,931	389,202	11,477,134
一定の期間にわたり移転される財	10,604	1,111,323	1,121,927
顧客との契約から生じる収益	11,098,536	1,500,525	12,599,062
外部顧客への売上高	11,098,536	1,500,525	12,599,062
セグメント間の内部売上高又は振替高	184,289	60,635	244,925
計	11,282,825	1,561,161	12,843,987
セグメント利益	1,112,277	173,001	1,285,279
その他の項目			
減価償却費	1,346,572	64,147	1,410,719

(注) セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象となっていないため記載しておりません。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容 (差異調整に関する事項)  
(単位: 千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,113,690	1,285,279
セグメント間取引消去	5,024	6,724
全社	△684,049	△737,000
連結財務諸表の営業利益	1,434,665	555,003

(単位: 千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	1,288,921	1,410,719	14,497	23,908	1,303,418	1,434,628

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

## 2. 地域ごとの情報

売上高

(単位:千円)

日本	欧州地域	アメリカ地域	韓国	中国(香港含む)	その他アジア地域	合計
7,423,718	257,462	299,435	2,359,768	2,875,078	788,025	14,003,488

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント
丸紅プラックス株式会社	1,780,423	プラスチック成形事業
株式会社SUMCO	1,599,477	プラスチック成形事業
GLORYSEMI PTE. LTD.	1,567,728	プラスチック成形事業

当連結会計年度(自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

## 2. 地域ごとの情報

売上高

(単位:千円)

日本	欧州地域	アメリカ地域	韓国	中国(香港含む)	その他アジア地域	合計
6,403,933	244,299	502,230	2,153,436	2,815,841	479,321	12,599,062

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント
株式会社SUMCO	1,459,652	プラスチック成形事業
日本サムスン株式会社	1,320,158	プラスチック成形事業
GLORYSEMI PTE. LTD.	831,518	プラスチック成形事業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年2月1日 至 2025年1月31日）

（単位：千円）

	プラスチック 成形事業	成形機事業	全社・消去	合計
減損損失	15,015	—	—	15,015

当連結会計年度（自 2025年2月1日 至 2026年1月31日）

（単位：千円）

	プラスチック 成形事業	成形機事業	全社・消去	合計
減損損失	20,903	—	—	20,903

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年2月1日 至 2025年1月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年2月1日 至 2026年1月31日）

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年2月1日 至 2025年1月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年2月1日 至 2026年1月31日）

該当事項はありません。

## （1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2024年2月1日 至 2025年1月31日）	当連結会計年度 （自 2025年2月1日 至 2026年1月31日）
1株当たり純資産額	2,490円46銭	2,547円45銭
1株当たり当期純利益	117円29銭	70円97銭

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2024年2月1日 至 2025年1月31日）	当連結会計年度 （自 2025年2月1日 至 2026年1月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益 （千円）	1,058,189	641,325
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益（千円）	1,058,189	641,325
期中平均株式数（千株）	9,021	9,036

## （重要な後発事象）

該当事項はありません。